

NPO法人ファザーリング・ジャパン関西 2025年度事業計画

(2025年4月1日～2026年3月31日)

1. ビジョン(VISION)・ミッション(MISSION)・行動指針(SPIRIT)

平成30年度に行ったリブランディングにより、NPO法人ファザーリング・ジャパン関西(以下、FJKとする)の団体として目指すビジョン等については、以下のものとする。

Vision 「自ら選択したライフスタイルを心から誇れる社会の実現」。

Mission 「父親の子育てをヤバくする」

キャッチコピー 「笑ろてるパパがええやん！」

行動指針

- ・父親の目線を取り入れる。
- ・父親としての経験の活用
- ・父親の子育てをカタチにする(可視化する)

ニーズ

- ・安心,安全な場所としてのFJK
- ・父親を楽しむ場としてのFJK
- ・父親としての自己革新、自己実現、成長と社会貢献が出来る場としてのFJK

1. 令和7年度 活動方針

「縦横、ななめの関係を豊かにハグくもう！」

令和3年度は「全ては会員の為に！」

令和4年度は「FJKで、パパ友増やそうぜ！」

令和5年度は「父親軸で社会を観よう！」

令和6年度は「縦横、ななめの関係を豊かにハグくもう！」

と活動方針を立てて、FJKの運営を行ってまいりました。

それぞれ、会員のニーズに照らし合わせてのものです。

❖

「全ては会員の為に！」 → 安心,安全な場所としてのFJK

「FJKで、パパ友増やそうぜ！」 → 父親を楽しむ場としてのFJK

「父親軸で社会を観よう！」 → 父親としての自己革新、自己実現、成長と社会貢献が出来る場としてのFJK

「縦横、ななめの関係を豊かにハグくもう！」

→ 親子、夫婦の「縦横の関係」を大切にしながら、仲間の子どもや家族との「ななめの関係」を積極的に関わり、豊かにハグくむ場としてのFJK

令和7年度は、今までの活動方針を踏まえた上で、令和6年度同様に、親子、夫婦の「縦横の関係」を大切にしながら、パパ友や地域の子ども達への関わりを深める「ななめの関係」にフォーカスを当て活動に取り組んでまいります。

コロナ禍が過ぎ、アフターコロナ、ウィズコロナの時代です。 それは変化がより激しい社会であり、関係

性が希薄な社会になってきているように受け止めています。

この流れはより加速度的になって来ているように感じています。

だからこそ、今年度のFJKは、令和6年度同様に、父親として親子の縦の関係、そして夫婦の横の関係を改めて観つめ大切にしながら、パパ友の子ども達や地域の子ども達との「ななめの関係」を豊かにしていくことを活動を行ってまいります。

親子の縦軸、夫婦の横軸といった「軸」を意識し大切にしていくことは、変化の激しい社会において、家族という何ものにも代えがたいプレーンな軸を持ちながら歩んでいけることにつながるのではないか。

その上で、関係性が希薄になりつつある社会において、私達FJKは、知り合いや友人、地域のつながり(これらも横軸)を通して、友人の子どもや地域の子ども達との関わりを意識し、より積極的に関わっていくことで「ななめの関係」を豊かに育んでいきたい。

自分の子どもだけが幸せな社会なんでものはなく、自分の子どもの友達も、地域の子ども達も、だれもが幸せな社会に向け、我々父親が出来ることはもっとあるのではないか。

今年度も引き続き、我々FJKは、知り合いや仲間の子ども、地域の子ども達といった「ななめの関わり」を拡げ、活動してまいります。

2. 事業計画、アクションプラン 「縦横、ななめの関係を豊かにハグくもう！」

FJKミッションである『父親の子育てを遊ぶようにおもしろくする』の基、
2021年度以降、我々の顧客を従来の自治体・企業から会員へとシフトした。

- ・「笑ってるパパがええやん」のキャッチフレーズの下
- ・会員は何を望んでいるのか？
- ・会員がFJKに求める価値は何か？をずっと問い合わせながら、
- 「全ては会員のために」を前面に出した会員向け事業を展開してきました。

結果として、

令和6年度は自主事業として、会員向け並びに会員企画、FJK勉強等オンラインを中心に
イベント総数68本 参加者総数676名(会員さん473名 未会員さん203名)でした。

令和5年度はイベント総数95本開催 参加者総数1106名(会員さん649名 未会員さん457名)

令和4年度はイベント総数94本開催 参加者総数1180名(会員さん総数789名 未会員総数391名)

令和3年度はイベント総数76本開催 参加者総数974名(会員さん846名 未会員さん128名)

おかげさまで、事業やFJKイベントを通して、会員さんの多様なニーズに触れることが出来ました。 今後の課題は、イベント数が減っていることと会員の参加数が減っていること。

会員のしたいこと、取り組みたいこと、挑戦したいことなどのニーズを把握し、寄り添い形に出来るよう取り組んでまいります。

また、会員が掲げた旗印に、他の多くの会員が一緒に参加、参画出来るよう歩みを共に進めてまいります。

ななめの関係を豊かに育むことを今期も引き続き掲げながら、イベント数、並びに会員の参加者数を増やしながらも、友人や友人の子ども達の参加を促していく。

そのビジョンを形にしてまいります。

3つのニーズを通しての今年度のアクションプラン

①安心、安全な居場所としてのFJK

「会員同士が安心して子育てや働き方等を相談したり、語り合える場をつくる」

②父親を楽しむ場としてのFJK

「多様な父親のつながりを通して、影響し合い、楽しみを拡げていく」

③父親としての自己実現、成長と社会貢献が出来る場としてのFJK

父親軸で社会を観よう！

「行政や企業向け事業やイベントにて、会員の活動の場を増やし、地域、行政、企業につながりを育む」
これらのニーズに応える形として、FJK活動並びに事業活動を行っていく。

我々の成果指標(上記3つのニーズに対する成果指標)

- ・ 売上 ⇒ 会員数
- ・ 商品 ⇒ イベントや事業
- ・ 利益 ⇒ 会員満足度(イベント参加者数、参加率)

①安心、安全な居場所としてのFJK

「会員同士が安心して子育てや働き方等を相談したり、語り合える場をつくっていく」

・ 売上 ⇒ 会員数 → 会員数を令和10年度末までに、200人へ増やす。

→ 令和7年度は、会員数106名 → 130名 パパ友を増やす！

②父親を楽しむ場としてのFJK

「多様な父親のつながりを通して、影響し合い、楽しみを拡げていく」

・ 商品 ⇒ イベントや事業 → 会員からの提案に応えていく。

会員企画イベントや自主イベントの数、並びに参加者数を増やしていく

令和3年度 66本実施 総数974名の参加者数

令和4年度目標80本以 参加者総数1000名以上 ⇒ 総数94本 参加者総数1180名 達成！令

和5年度目標100本以上 参加者総数1200名以上 ⇒ 総数95本 参加者総数1106名 未達成。

令和6年度目標100本以上参加者総数1200名以上 ⇒ 総数68本参加者総数676名 未達成。。

令和7年度目標 100本以上 参加者総数1200名以上

③父親としての自己実現、成長と社会貢献が出来る場としてのFJK

「行政や企業向け事業やイベントにおいて、会員の活動の場を増やし、地域、行政、企業に斜めの串をさしていく」

・ 利益 ⇒ 会員満足度 → 会員複数名で参加が出来る企業向け、行政向け事業の提案、受託を増やす

R6年度は、43本/61本(参加率70.5%)

R5年度は、38本/59本(参加率64%)

R4年度は、32本/49本(参加率65%)

R3年度は、16本/25本(参加率64%)

R7年度は行政、企業向け事業数80本 会員参画数60本 参加率75%

⇒ 会員のニーズを知り、掘り下げ、創造し、つくっていく。

これからFJKの活動につなげていく。

「縦横、ななめの関係を豊かにハグくもう！」

会員同士の子ども達のつながりも育んでいこう。

(1) 自主イベント

① 会員の「やりたい」を実現できる場を増やす。

「パパと子のあそぶ機会」「パパ同士が楽しむ、学び合う場」を創っていく。

多様な関係性を紡ぎ、既存の枠組みを超えたコロナ禍以降の新たな形も創造していく。

会員からの提案に、積極的に応えていく。

事業主体は、会員、もしくは、FJK事務局側はフォローを行っていく。

・会員向、未会員、他団体とのコラボ等イベントの拡充、

「会員向け」

・FJK的人狼ゲーム、FJK的アナログゲーム、家族アルバム「かぞく日和」、
夢共有フォトブック、FJK的座談会、FJKチャリティーブックサイクル

「会員、未会員向け」

・自主学習会、FJK的ロードショー、FJK的オンライン読書会、FJK Place の拡充

「他団体とのコラボ事業」

会員が他に所属されている団体や、つながりある他団体との合同イベントをとおして、つながりを拡げていく。イキメン実践PJ パパしるべ関西支店

「父子キャンプ」

会員同士の交流を中心にパパ同士、父子でキャンプを行う。日帰り、宿泊も含む。前回企画したロケット発射プロジェクトをはじめ。地引網みやFJK的運動会とのコラボでの開催も今期は検討していく。

・公開型勉強会やシンポジウムの開催 2025年度は、24年に開催したFJKエキスポと題してFJK史上最大のビッグイベントの開催も目論む。

会員さん企画、ご提案イベント

令和6年度 イベント総数68本 参加者総数676名 (会員さん473名 未会員さん203名)

令和5年度 イベント総数95本 参加者総数1106名 (会員さん649名 未会員さん457名)

令和4年度 イベント総数94本 参加者総数1180名 (会員さん789名 未会員さん391名)

令和3年度 イベント総数76本 参加者総数974名 (会員さん846名 未会員さん128名)

①入会歓迎＆新事業計画 イキメン実践プロジェクト ②オンライン歓迎会 ③FJK的読書会 ④笑てるパパを増やすミーティング ⑤FJK的ロードショー ⑥チャヅナでマルシェMTG ⑦親子ボードゲーム大会 ⑧パパの聴き方PJキックオフMTG ⑨神戸ローカル地親睦会 ⑩親子ボードゲーム大会 ⑪FJKロードショー ⑫FJK総会 ⑬FJKの読書会 ⑭親子ボードゲーム大会 ⑮オンライン事業報告会 ⑯FJK的父子キャンプ ⑰FJK新入会員歓迎会 ⑱FJKのオンライン読書会 ⑲FJKのロードショー ⑳FJKシャボン玉秘密工場プロジェクト ㉑FJK的TCPシェア会 ㉒矢野紙器工場見学 ㉓FJK的オンライン読書会 ㉔FJK的保育ドキュメンテーション ㉕FJK的ロードショー ㉖アンコンシャスバイアス勉強会 ㉗FJK勉強会 改正育児介護休業法 ㉘FJK的オンライン読書会 ㉙FJKの笑てるパパがええやんMTG ㉚FJK的アナログボードゲーム大会 ㉛FJK的ロードショー ㉜FJK的新入会員歓迎懇親会 ㉝FJK的オンライン読書会 ㉞FJK的ボードゲーム大会 ㉟FJK的ロードショー ㉟FJK新入会員歓迎会 ㉞FJK的ボードゲーム ㉟FJKロードショー ㉟FJK的オンライン読書会 ㉟FJKロードショー ㉟FJK的オンラインイベント「俺の話を聞け」㉟FJK的オンライン読書会 ㉟FJ神戸忘年会 ㉟FJK理事忘年会 ㉟FJK的ボードゲーム大会 ㉟FJK的クリスマス会 ㉟FJKのカレンダーブック ㉟夢共有フォトブック年間発表 ㉟FJK的「イキメン実践プロジェクト」ロールモデル発表 ㉟FJK的オンライン読書会 #46 51 2025年夢共有フォトブック予祝会 52FJKボードゲーム会 53リアルイクボス勉強会 54 FJKロードショー「私が愛したAKIRA」 55ハグクッキング 56新入会員歓迎会 57 FJKの脱出ゲーム 58FJKボードゲーム会 59 FJK神戸親睦会 60FJKロードショー「忘れられないアニメ」61パパたちの国際女性デー with FJK 62FJK的ロードショー 63FJK的オンライン読書会「シロ」 64FJKボードゲーム会 65FJK食器洗い勉強会 66人狼マーダーミーの部屋 67FJKロードショー 68 FJKのお花見会

② 会員と地域を「つなげる」機会を増やす

地域で活動したい会員と、その地域の行政とのつながりをつくる。イキメン実践PJ

会員の住む地域での市民委員や公募、推薦型の市民委員を担う機会を。自薦、他薦含む。

会員が住む地域でのおやじの会やPTA活動への参画を後押し、フォローしていく。

・地域で活動したい会員の募集 各行政、担当課とつなげる。(既存のつながりの再活用)

・各市町村の様々な委員を担う人材の輩出、つながりをつくっていく。

イキメン実践PJとして、FJKの関係性を駆使してつながり育んでもらうように働きかける。

・おやじの会やPTA活動への後押しを積極的に担っていく。

MLを通して、おやじの会やPTA活動の楽しさを発信していく。

PTAやおやじの会は特権だということを、伝えていく。

(2)各種事業(自治体・企業からの講座等の受託)

従来からの継続事業。自治体・企業の要望に応じ講座・イベントを実施。

・その地域や企業と会員がつながることを前提に講師選定を含め進めていく。

- ・会員の参画による多様な父親のロールモデルを提案していく。
- ・講師費用に関して、既存の枠組みを中心に考えていく。

(3) プロポーザル事業(自治体公募)

- ・今期に関しても、引き続き兵庫県との繋がりを最重要案件として、例年通りの「男性の家事・育児参画事業」並びに「男性の家事育児、働き方」案件の受託を必須としていく。
- また、今年度は京都府案件、並びに大阪府案件の受託も目指して活動を行っていく。
- ・会員の参画による多様な父親のロールモデルを提案していく。
- ・その他、会員からのご提案があつたり、会員のお役に立つ場合、都度調整をおこなっていく。

行政、企業、団体からの受託事業

令和6年度 講演イベント事業受託総数61本(3%up)
行政・自治体向け31本(-17%down)、企業・団体向け30本(36%up)

令和5年度 講演イベント事業受託総数59本(121%up)
行政・自治体向け37本(168%up)、企業・団体向け22本(-16%down)(兵庫県20本)

令和4年度 講演総数イベント事業受託総数49本(196%up)
行政・自治体向け22本(169%up)、企業・団体向け27本(225%up) (兵庫県10本)

令和3年度 講演イベント事業受託総数25本
行政・自治体向け13本 企業・団体向け12本(兵庫県6本)

自治体、行政向け 31本 内複数講師23本(呼称略)

- ①八尾市 ②明石市役所 政策局 ジェンダー平等推進室 ③伊丹市役所 男女共同参画課
- ④岐阜市役所 行政部 職員育成課 ⑤京田辺市市民部人権啓発推進課 ⑥大阪府商工労働部 雇用推進室 就業促進課 女性就業推進グループ ⑦西脇市 福祉部
- ⑧三木市 市民生活部 人権推進課 男女共同参画係 男女共同参画センター ⑨吹田市 学びの支援課
- ⑩高槻市立子育て総合支援センター ⑪⑫斑鳩町 ⑬木津川市
- ⑭⑮⑯京都府 ⑯赤穂市 市民部 ⑯神戸市立北図書館 ⑯宍粟市役所 子育て支援課
- ⑯⑯生駒市 ⑯⑯西脇市(こどもプラザ) ⑯加東市 ⑯南あわじ市 ⑯⑯高槻市
- ⑯宝塚市 ⑯丹波市 ⑯姫路市 ⑯明石市 市民生活局 インクルーシブ推進課

企業、団体向け 30本 内複数講師20本

- ①(株)楽柿 ②(株)ビバ ③株式会社谷商店 ④株式会社元気な事務所 ⑤株式会社ちきりや ⑥辰巳屋金属工業(株) 京田辺工場 ⑦よーじやグループ ⑧福島鰹株式会社 ⑨NKE株式会社 ⑩山城織維工業株式会社 ⑪立命館大学 経営学部 ⑫一般社団法人日本経営協会 ⑬ソニーグローバルマニュファクチャリング & オペレーションズ株式会社 ⑭江崎グリコ ⑮ シスメックス ⑯マタカニ
- ⑯奈良県警 ⑯兵庫県助産師協会 ⑯甲子園 ⑯甲南大学マネジメント創造学部 ⑯社会福祉法人朝日新聞厚生文化事業団 ⑯(株)楽笑 ⑯コベルコ ⑯ノーリツ ⑯デンソーテン ⑯ デンソーテンフォローアップ ⑯旅する人事 ⑯西脇ライオンズ ⑯NPO法人a Little ⑯NPO法人セイフティースペース

(4) 広報活動

- ・メディア戦略に注力する。
HPを通して、メディアへの働きかけサイトの構築。
- ・第三者に対して、FJKの活動、組織を伝え、広く周知を図り、組織の信用力を向上させる。
- ・ホームページHP(公式)の充実

- ※会員情報の見直し 会員の紹介ページの強化 会員数の50%以上の紹介ページをつくる
・チラシ、リーフレットの製作、配布(公式)
・Facebook FJK関西(公式) ・Facebook ネットワーク(非公式)・メーリングリスト

3. 組織体制

正会員数24名、賛助会員数87名、会員数111名(2025年5月30日末現在)

理事長	桜井 一宇
副理事長	3名 浅山貴宏 堀恭平 森田将悟
理事	6名 島津聖 藤原弥季 下村千恵 牛山太郎 宮寄慎太郎 己波智司
監事	1名 山崎 清治